



第1513回例会報告

平成29年 7月 13日 (木) 晴れ

☆幹事報告

【報告事項】

- 1:ガバナーエレクトに伊藤雅基様、ノミニーに古川静男様が決定しました。回覧します。
- 2:ロータリー財団地区補助金 \$3270 日本円で362,970が決定しました。予算より32,970円多くなりました。
- 3:1514回と1515回例会を、入れ替えます。1514回社会奉仕担当、1515回青少年奉仕担当となります。
- 4:1515回青少年担当例会ですが、講師の宮野孝樹様のご都合により、別の講師に切り替えます。詳細は、20日の理事会承認後、会員に案内します。

【連絡事項】

- 1:RYLAの案内が届きました。青少年奉仕委員長にお渡しします。青少年奉仕委員長より後日案内があると思います。
- 2:地区資金予算訂正が来ました。マーカの部分です。回覧します。
- 3:ロータリー米山財団から案内が来ました。創立50周年記念事業の案内
 1. 世界米山学友による感謝in熊本の応援
 2. 50周年記念誌の頒布の案内
 - 3:ダメ。ゼッタイ。募金箱を回しますので、善意の募金をお願いします。

【受領文書】

- 1:ロータリー財団ニュースが届きました。
- 2:茅野クラブより事業計画書が届きました。

会長挨拶

会長 高山 巖

今日は壁に掲げられているロゴデザインの説明をいたします。

ロゴのデザインは多様性を表現しているのだそうです。

多様性とは何でしょうか？違った背景を持つ人種・民族が、変化をもたらすためにロータリーという名の下に集結するという言葉だそうです。

外周の円形は、ロータリーが地球上のほぼ全ての地域に存在し、積極的に活動していることを表しています。



さらに、私たち一人一人が高みを目指し、ロータリーを通じて世界でさらに良いことを行うよう努力することも表現しています。世界120万人の仲間と一緒にいれば、地元や海外の地域社会で変化をもたらすために貢献できます。

今期のRIテーマは、『ロータリー:変化をもたらす』となっております。このテーマは、ロータリーとは何か、また、ロータリーが日々様々な方法で実施している活動とは何か、を物語っています。ロータリーのプログラムから恩恵を受ける人たちは、ロータリーが「変化をもたらす」ために存在していると感じているのではないのでしょうか。さらに、ロータリアンはロータリーを通じて「変化」します。私たちは、ロータリーの使命や目的を礎とした基本理念に従うことで、人として成長します。ロータリーが変化をもたらしているからこそ、世界がよりよい場所となるのです。次に、RI事務局が、ロータリー全体のために現在の戦略計画で定めた3つの戦略的優先事項をお伝えします。

♪出席報告		♪ニコニコBOX		♪今週のことば
会員数	37人	4名	6,000円	§ 徐々に社会復帰しつつあります。ロータリーの皆さんの御厚情に感謝します。大澤 邦彦 § 7月18日(火)平日ですが、日本財団主催の諏訪湖清掃を行います。良ければご参加下さい。宜しくお願いします。 渡辺さん、1級合格おめでとうございます。 森山 広
出席対象	37人	累計	33,000円	
出席者数	30人	目標額	60万円	
出席率	81.0%	達成率	5.5%	
前回修正	91.9%			

2017-2018年度 国際ロータリーテーマ



ロータリー：変化をもたらす

ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

ウィークリーの原稿送付先: PR@suwakorc.net

会長挨拶～続き～

「戦略計画」

1.クラブのサポートと強化

クラブの戦略計画に従って奉仕活動に必要な人材能力を強化する。

特に、男女会員のバランス 若い会員の入会と参加

2.人道的奉仕の重点化と増加

グローバル補助金の促進、6つの重点分野(①平和と紛争予防・②疾病予防と治療・③水と衛生・④母子の健康・⑤基本的教育と識字率向上・⑥経済と地域社会の発展)に関してグローバルで持続的な活動を推進したい。

3.ロータリー公共イメージと認知度の向上

職業奉仕を強調し、クラブ独自の活動について広報する。

ロータリーは、自分自身も変わりながら社会も変えていこうとしている。私たちの奉仕は、R財団を通してより広く深く世界の隅々まで浸透していきます。R財団や米山奨学会への寄付はロータリアンの基本認識であり、現在の認識では、奉仕は持続してこそ効果的であると考えられています。

今日は、RI会長：イアンHSライズリー氏の会長方針、および2600地区・関 邦則ガバナーの挨拶を受け売りさせていただきます、私なりに説明させていただきました。

いろいろやらなければならない決まり事の中から、ほんの一片でも実行できるように会員各位と協議しながら取り組んでいきたいと思っています。

“千里の道も一歩から”“奉仕の心はご寄付から”の心意気です

2017-2018年度事業計画発表 会長・幹事

会員増強特別委員会 今年度の活動方針 委員長 宮澤 孝良

会員増強特別委員会 事業計画

今期の会員純増目標を3名としたいと思います。

増強活動としましては、諏訪湖ロータリークラブの情報をメディアや広報等で提供し、広く世間に周知させる。具体例)ロータリー交換留学生制度の宣伝と希望者募集のポスターを製作し、湖周の役場・商工会議所・高校に掲示して頂くよう交渉する。

その際、ポスターの下部に諏訪湖ロータリークラブ会員募集の内容を記載する。

知人・友人からの情報などから入会勧誘対象者を抽出し、広く呼びかけを行う。

対象者)1、他クラブ会員の子供 2、会員の知人

3、退会者からの情報収集による対象者抽出 4、会員からの情報取得による対象者抽出

昨日 第1回目の会員増強特別委員会を行い、対象者を何名かあげていただきました。

しかし、昨今の状況におきまして会員を増強し組織を拡大することが困難であることは皆様も感じられていると思います。また、インターネット社会や、働き方改革などの時代の流れからも、ロータリークラブの組織の形態自体を根本的に見直し、変えてゆかなければいけない時期が近づいています。そこで、会員の皆様方の様々なご意見・ご協力をいただき、入会しやすいロータリーを目指したいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



クラブ細則検討委員会 今年度の活動方針 委員長 三村 昌暉



RIの2016手続要覧のロータリー・クラブ定款の変更に沿った、諏訪湖RCクラブ細則の変更に申し検討し、必要があれば、12月14日の年次総会までに変更案を作成し、年次総会にて会員諸兄に賛否を問いたいと考えています。

新たな定款は、インターネットの「ロータリー手続要覧2016」で見ることが出来ます。ご意見等が有りましたら、委員会にお申し出ください。

SAA 今年度の活動方針 委員長 平山 隆勇

歴代のSAAにより築き上げられた任務、即ち例会の秩序や品位を守りつつ、和やかな例会の進行に心を配ることを継承して参りたいと思っています。

- ①例会の司会進行 ②例会場の入場、退場の許可及び例会場の開門、閉門管理
- ③早退、遅刻の承認及び許可 ④私語に対する警告 ⑤卓話等の予定時間励行
- ⑥例会場の秩序を乱す行為に対する警告と退場命令

- ⑦例会場の運営(クラブ奉仕委員会と共に)
- ⑧食事の献立、業者の選定等食事の手配(クラブ幹事と共に)
- ⑨ニコニコボックスの管理とその募金状況の報告(クラブ奉仕委員会と共に)

更に意義深く、楽しい例会となる工夫もしたいと考えていますが、ご助言、ご協力をお願いいたします。



クラブ会報・雑誌広報委員会 今年度の活動方針 委員長 山崎 勝彦



2600地区では委員会名を「イメージ向上委員会」とし、一般市民へのPRをより積極的に行っています。

ロータリーの公共イメージがよくなれば、クラブと地域社会もよくなり、入会への関心も高まります。イメージ向上のための地元メディアに事業記事提供を頻繁に行う。SNS, HPを使った情報発信について積極的に行う。

まずは会員個々のPRをウイークリー紙面にて行いメンバーのイメージ向上を図ります。マスコミ報道を有意義に利用しロータリーイメージ向上、認知度を上げることを目標として取り組みます。

職業奉仕委員会 今年度の活動方針 委員長 宮澤 孝良

職業奉仕のあり方として、他の4大奉仕との関係をどうとらえるかについて、世界のロータリーでは、他の奉仕と同列と位置付けているようです。特に5大奉仕部門の定義は国際ロータリー定款には記載されておらず、標準定款に個々の活動の枠組みという形で記載されております。その枠組みの中に第二部門の職業奉仕が欠落していましたが、2016年の定款5条 奉仕の第二部門の改正により活動の枠組みが追加され、他の奉仕と並ぶ位置づけのようです。

職業奉仕をどうとらえるかは、前委員長平山先生のおっしゃるとおり、いくつかの考え方により形成されています。そんな中でも職業奉仕のありかたについて、会員セミナーなどを通じてクラブとしての考え方が見えてくればいいかなと思います。

事業計画はクラブ計画書に記載の通りですが、職業奉仕に対する倫理観が素晴らしい方がたくさんいらっしゃいますし、未経験者にも新鮮な切り口での職業観をお持ちの方もいらっしゃると思いますので会員卓話で私の職業奉仕について様々な観点から、依頼をさせていただきたいと考えております。

また、会員、新会員のために職業奉仕のあり方について会員セミナーを実施する予定でおります。会員セミナーは8月17日を予定しており、会員卓話は10月26日、12月7日、6月14日にわたり行う予定です。

それから、出前講座により中学・高校生にこれから未来を背負って立つ若者の人生の選択の指針になるよう、また、ロータリークラブのアピールも兼ねて活動を行うことも考えております。会員の皆様のご協力をよろしくお願い致します。



今年一年は「勉強」「勉強」です。皆様、宜しくお願い致します。

会長エレクト 北原 厚子会員より力強いお言葉を頂きました。

今週の一枚

「ニュージーランドのオーロラ」渡辺 会員より娘さんが送ってくれた「オーロラ」です。広大な土地に出現する光のカーテン「オーロラ」は自然の偉大さを実感させるでしょう。

